

SHIN CLUB 192

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

「カスケード原宿」 撮影：アック東京

原宿

写真は、原宿駅近くに昨秋オープンした「複合商業ビル」です。日本初上陸となる、台湾の茶房カフェやイギリス・ロンドンのカップケーキのお店、イタリア・ミラノの老舗ピッツアの店など、どれも入りたくなるお店ばかりが入店しています。オープニングから多くのお客様が訪れています。

さて「原宿」という名前ですが、今は駅名だけで町名は残っていません。そもそものように発展してきたのでしょうか。

1906年(明治39年)の山手線延伸により原宿駅が開業、1919年(大正8年)には明治神宮創建に合わせて表参道が整備されました。太平洋戦争末期の1945年(昭和20年)、アメリカ軍による東京大空襲により一帯は焦土と化しました。(Wikipediaより)

終戦後、代々木練兵場の後に置かれた米空軍の駐留施設ワシントンハイツは、新しいアメリカの文化を伝える場所でもありました。表参道には、米軍のご用達の店が並び、今もあるキディランドやオリエンタルバザーがその名残を伝えています。ワシントンハイツは1963年(昭和38年)、東京オリンピック前年に返還され、跡地には、代々木第一、第二体育館、代々木公園などが整備されました。戦後米軍関係者用に建てられた共同住宅、セントラルアパートは、その後、上層階は事務所、下層階は店舗となり、カメラマンやコピーライターなど新しい職業のクリエイター達が入居する、原宿のシンボルとなっていました。(現在、東急プラザが建っているところ)

1958年(昭和33年)ころから第一次マンションブームとして、原宿駅周辺には原宿アパートメントやコープオリンピアなど高級マンションが建設されました。65年(昭和40年)、原宿、隠田、竹下町などの町名が整理されて、神宮前1～6丁目となり、原宿という町名はなくなりました。

'70年代に入ると「an・an」を始め、女性ファッション誌が次々と創刊されて、それらを片手に原宿を歩く「アンノン族」が話題になりました。このころからDCブランドブームが起き、三宅一生、山本耀司、川久保玲

など、個性的なデザイナーたちのお店が登場します。1971年(昭和46年)竹下通りにパレフランスが建ち上がり、ヨーロッパのファッションや雑貨を紹介、多くの若者が訪れるようになりました。原宿はファッションブランドの街として広く認知され、1972年(昭和47年)、地下鉄千代田線が開通、明治神宮前駅が開業します。1977年に始まった歩行者天国では、ローラースケート族やホコ天バンドブームが起きました。翌年ラフォーレ原宿がオープン、季節ごとのバーゲン広告は斬新でした。

80年代には「ピテカントロプスエレクトロス」がスニーカーマンショーなどの新しい大人のタイプのライブをヒットさせ、竹下通りの店のチープな衣装に身を包んだ若者たちは、毎週末代々木公園周辺の道路で踊るようになり、「竹の子族」と呼ばれました。80年代後半には、タレントが次々と雑貨やファッションの店を出店、最盛期には52店舗(そのうち42店舗は竹下通り)を数え、修学旅行生の定番コースになりました。

90年代に入ると、表参道では海外高級有名ブランドの旗艦店が次々と建ち始めます。その通りから内側の住宅街にある渋谷川の暗渠の通りは「裏原宿」と呼ばれ、新たなファッションブランドの店やカフェが建ち並びました。そして、2006年(平成18年)、長らく再開が話題になっていた表参道の同潤会アパートの跡地に、安藤忠雄設計による「表参道ヒルズ」が完成しました。

振り返ると、街の新たなにぎわいを生み出してきたのはあくまで先進的な考えの「人」の仕事ですが、単独でできるものではなく、新たな因子が入り込んで化学反応のように広がっていくものだと感じます。

今、日本全体を見回してみると、新たな因子は「東日本大震災での経験」、そして「海外からの観光客」ではないでしょうか。原宿のジャーニーズショップや話題のスイーツの店を訪れるアジア各国の女性たち。表参道の海外ブランド店で思う存分買い物を楽しむ中国の富裕層。彼らのエネルギーをもらいながら、街はまた確実に変化していくことでしょう。

カスケード原宿

積層テラスとアトリウムが生み出す新たなシーン

敷地面積は約 800 m²。高低差が 4m 強ある不整形な敷地は、表参道と竹下通りに抜ける 2 本の道路に繋がり、住宅と小さな店舗が混在する裏通りといったエリアであった。しかし原宿駅から徒歩 2 分という好立地である。オーナー・ポルテックス様と共に、大人のための新たな商業エリアとしての可能性を見出し、2 本の通りを結ぶ新たな道を敷地内に作ることに計画はスタートした。

敷地に入ると、大きな階段が、植栽豊かな地下の中庭に下りていく。吹き抜けになっている建物を見上げると、中庭を囲むようにテラスが巡り、それぞれの店の個性的な看板、人々の賑わいが見える。通路を彩る植栽の実際の面積は、渋谷区の条例とほぼ変わらないのだが、樹種、枝ぶりにこだわり、予想以上のボリューム感を出している。

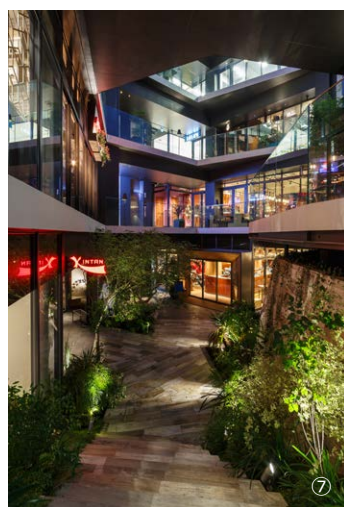
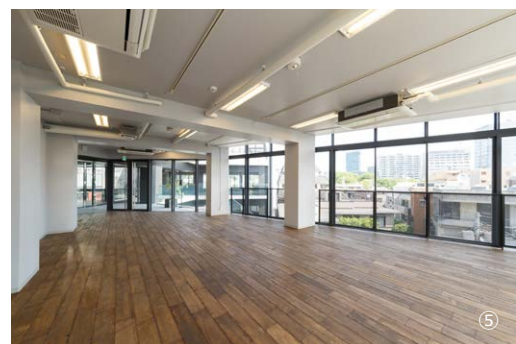
床は素材感のある混色木調タイルを多方向に配置することで積層感を出した。施工の協力が目立つ場所である。幾何学的な形状を意匠に高めて、不整形な敷地建物との一体感を持たせている。エレベータ周りの袖壁も、落ち着いた色調のプリントタイルを採用して、店舗の個性的なインテリアデザインを損なうことのないよう配慮している。

テラスに向けて各店舗の開口部には開閉可能な引戸形式のサッシを採用し、また、アルミサッシとスチールサッシ欄間を組み合わせることで、フレームの太さを軽減している。テラスを取り巻く透明感のある手摺と 300mm のスラブの断面も、浮遊感のあるデザインを高めている。

照明・サインデザインは、テラスと店舗が一体となるように、インテリアデザインを意識したものを配置し、共用部の通路も回遊性のある外部テラスとし、家具や看板等を設置できるように、最大 20 m²程度の店舗専用使用権を設定し、事業効果の向上性をねらっている。

全体のテナント数は 16 区画入居可能なプランであるが、複数区画利用されるテナントもあり、一部に乾式床を設置してメゾネット対応もできるなど、将来的な可变性にも配慮している。日本初上陸のスイーツ専門店など話題の店 7 店舗が入居され、新たな原宿のシーンを生み出すことになればと願っている。

(高宮大輔氏 / UDS 談)



所在地：渋谷区
 構造：RC 造
 規模：地上 3 階、地下 1 階
 用途：店舗・事務所
 開発：ポルテックス
 設計：UDS
 ランドスケープ・照明：ソリアソシエイツ
 施工担当：中川、山川
 竣工：2015 年 9 月
 撮影：アック東京

①テナント入居前の建物西側を臨む。手前は 2 階から 3 階へ抜ける外階段②2 階西側通路から東側を臨む。広々とした都心の景色が広がる③3 階テラスから中庭アトリウムへの吹き抜け空間を臨む④西側外観⑤3 階オフィス空間。エイジング加工のフローリング⑥3 階エレベーターホール。袖壁はイタリア製プリントタイルを採用⑦地下の中庭アトリウムに向かう階段。積層感を出すタイルのレイアウト。両側に垂れ下がる木は店側に百日紅、擁壁側に南国風のユッカや日本のトクサ、広場中央にはもみじを配置し、和洋混色してボリューム感を出している⑧地下 1 階、竹下通り側に抜ける通路。店舗専用使用権が設定されており、テナントデザインにも家具・照明がしつらえられている

「平成 28 年度 辰 安全衛生大会を開催」 2月6日 於：ZEN HOLDINGS 伊豆山研修センター

2月6日、恒例の「安全衛生大会」が開催されました。今年度は、グループ会社保有の熱海のZEN HOLDINGS 伊豆山研修センターで懇親会を兼ねて、グループ会社の池田建設株式会社古賀智道代表取締役、株式会社西洋ハウジング佐藤幸浩代表取締役を来賓としてお迎えし、提携会社の方々98名と、辰社員48名が出席しました。



ZEN HOLDINGS 伊豆山研修センター

第1部では平成27年度活動報告、会計報告、28年度活動計画案が報告され、最も安全意識が高いと認められた現場に贈られる「安全作業所賞」に3現場が選出されました。また毎月の安全標語の入賞者13名(月間12名、年間1名)を発表、最優秀作品は安全スローガンとして、全体の年間目標となります。

第2部の会社報告では、社長挨拶に続き、「優良協力業者賞」表彰、協力業者の優れた職人の方に贈られる「匠」の発表、そして各部の現況報告を行いました。

第3部の特別講演会には、株式会社松井オフィス代表取締役の松井忠三氏にご登壇いただきました(P4に掲載)その後懇親会が開催され、協力業者様、社員相互の交流の機会となりました。



■安全衛生協会会長
小関邦昭(株)小関工務店代表取締役



■池田建設(株)古賀智道代表取締役



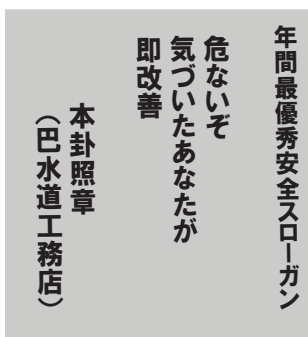
■(株)西洋ハウジング佐藤幸浩代表取締役



■(株)辰 代表取締役 森村和男



■安全作業所表彰(積極的に、安全、円滑な工事を行った現場)左から、「T&N 邸(瀧澤亭)」、「(仮称)祐天寺ハウス新築工事(佐々木健太、谷健司、岡本拓也)」、「北青山3丁目プロジェクト新築工事(夏井広幸、田所幸治)」



■最優秀賞は、年間のスローガンになります



■新年度役員 左から、副会長：早田勇 富士スチール(株)事業部長、幹事：小島成彦(株)小島鋼業代表取締役、幹事：富岡大和(株)トヨモシ商会代表取締役、会計：本卦照章(株)巴水道工務店代表取締役、監査：松田一良 玉屋硝子工業(株)代表取締役



■優良匠：(左から1人おいて)(株)美装開発 平山芳朗様、(株)東京岡田商会 村田光章様、(株)ユニオングリーン 遠藤博雄様、(株)糸井電設 清水宏幸様



■営業褒章
浜田製作所様



■優良協力会社(「価格・品質・工期・技術力・安全姿勢」の5点による総合評価上位5社)左から1人おいて、(株)多田工務店様 (株)中居工務店様、(株)中原木工所様、(株)糸井電設様、富士スチール(株)様



■インフルエンザ予防のためのマスク姿があちこちで



■工事部長窪田から現況報告



■懇親会は、日頃お世話になっている協力会社の皆様と辰の社員との貴重な交流タイムとなりました。

株式会社辰 平成 28 年度安全大会 第 3 部記念講演 『無印良品は、仕組みが 9 割』

株式会社松井オフィス代表取締役社長
株式会社良品計画 名誉顧問
松井 忠三



1949 静岡県生まれ
1973 年東京教育大学（現・筑波大学）
体育学部卒業後、西友ストア（現・西友）
入社
1992 年良品計画へ
2001 年 -2015 年 良品計画社長、会長
歴任

現在、株式会社良品計画 名誉顧問、株式会社松井オフィス 代表取締役社長を務め、各方面の経営者に向け、組織の仕組みづくりへの提案を行っている。

今年度の安全大会には、「無印良品」に奇跡の V 字回復をもたらした、株式会社良品計画 名誉顧問の松井忠三氏をお迎えしました。大会に参加いただいた協力業者の皆様にも、有意義な時間をご提供できたのではないのでしょうか。

1980 年、西友のプライベートブランドとして誕生した「無印良品」は、1989 年「良品計画」として独立し、海外出店も果たして 1999 年には売上高 1000 億円を突破しました。現在のプロフィールは下記の通りです。

資本金：6,766 百万円
従業員数：国内 6571 名、海外 5,466 名
連結売上高：2,600 億円 経常利益：266 億円
店舗：国内 401 店舗、海外 301 店舗 計 702 店舗
ブランドのコンセプトは「飾りを削って本質機能だけで勝負する」です。この力強い哲学で、当初 10 年間は堅調な伸びを見せていたのですが、拡大路線や競合企業の登場などで 1999 年をピーク

に利益は下降線をたどり、2001 年には 38 億円の赤字に転落という危機を迎えました。

このとき社長交代で陣頭に立ったのが、松井氏でした。戦略の建て直しを図るにはまずトップが陣頭指揮を取らなければ、と大きく 2 つの方向転換を実施されました。一つは、本部の業務をマニュアル化した業務基準書。もう一つは、店舗で使う「MUJIGRAM」というマニュアルで、日々の事務作業、企画開発、売り場のディスプレイなど、それまで店長の采配が大きかった部分も検証し、誰が手掛けても合格するレベルになるよう、徹底的に骨組みを作り上げて進化させたとのことです。そして 2007 年には、過去最高売上高（当時）となる 1620 億円を達成されました。

詳細は、松井氏の著書『無印良品は、仕組みが 9 割』をぜひお読みください。講演では、仕事の可視化の重要性を改めて認識させられました。



『図解 無印良品は仕組みが 9 割』 ¥1080
ノンフィクション版もあります。

「フットサルクラブ 再始動」 3 月 5 日（土）

「SHIN FUTSAL CLUB」が、活動を再開します。2011 年に活動を始め、対外試合も行いましたが、メンバー多忙のため、しばらく活動を中止していました。

現在正メンバーは 6 名ですが、参加希望者を新たに募り、3 月 5 日より活動を始めました。

「運動不足解消」「社員同士のコミュニケーションの場」だけでなく、今後は対外試合も行っていく予定です。どうぞ、お問い合わせください。

連絡先：SHIN FUTSAL CLUB 事務局長
若井（wakai@esna.co.jp）まで



部長の若本は、全日本フットサル大会の優勝経験者。チームをまとめます



2011 年 3 月のアーキネット様との対外試合記念写真

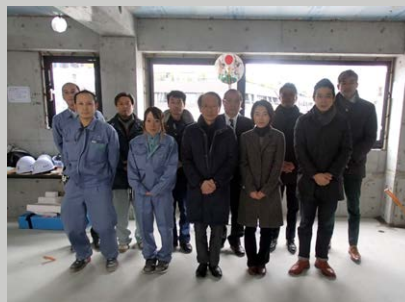
「GA-House 新築工事」 上棟式 2016 年 2 月 5 日



南青山の洗練された住宅が、いよいよ上棟です。

構造：RC 造
規模：地下 1 階、地上 3 階
用途：専用住宅
設計：アトリエ SNS
完成予定：2016 年 4 月

「LOKOビル新築工事」上棟式 2016 年 2 月 24 日



渋谷の鶯谷町に複合ビルが上棟いたしました。

構造：RC 造
規模：地下 1 階、地上 4 階
用途：店舗・ギャラリー・共同住宅
設計：加藤かおるノハウスカー級建築士事務所
完成予定：2016 年 5 月

「日工業本本社ビル新築工事」上棟式 2016 年 2 月 24 日



港区新橋 5 丁目に、N 社の本社ビルが上棟いたしました。

構造：S 造
規模：地下 1 階、地上 5 階
用途：事務所
設計：石原山口計画研究所
完成予定：2016 年 7 月

編集後記

・「無印良品」と言えば、1980 年、荻窪西友ストアの店内の一角に現れた、シンプルなデザインのコーナーが忘れられません。化粧品や文房具など、無用な装飾を避けた包装に品物の安い理由が書かれています。なかでも、何の装飾もない白の小さな三輪車が目を引きました。そのかつこいいこと。英語のノーブランドグッズ（no brand goods）を和訳したブランド名「無印良品」は、ほんとに斬新でした。

(株)辰 通信 Vol.192 発行日 2016年3月10日 編集人：松村典子 発行人：森村和男

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 TEL:03-3486-1570 FAX:03-3486-1450 E-mail：daihyo@esna.co.jp URL：http://www.esna.co.jp